

アップデートに伴う機能変更のご案内（2023年3月7日）

2023年3月7日(火)に NII FileSender をアップデート(V2.30→V2.39)いたしました。
このアップデートにより、一部の操作、機能が変更になります。
ここでは、そのような機能をご案内致します。

 これ以前のアップデート／バージョンアップの内容については以下をご参照ください。

- ⇒ [アップデートに伴う機能変更のご案内（2021年12月8日）](#)
- ⇒ [バージョンアップに伴う機能変更のご案内（2021年2月）](#)

目次

- **変更点**
 - [アップロード時のWeb Push通知](#)
 - [ダウンロード画面での送信者メールアドレスの非表示オプション（ベータ版）](#)
 - [メールが配信できなかった場合の通知](#)
- **不具合情報**
 - [前バージョンから引き続きご利用の場合は一旦ブラウザキャッシュをクリアしてください](#)

変更点

アップロード時のWeb Push通知

転送するファイルのアップロードが完了したときに、ブラウザのWeb Push通知機能を利用した通知ができるようになりました。ただし、デフォルトでは有効になっていないので、Web Push通知をしたい場合は、ファイル送信時に表示されるオプションを有効（チェック）にしてください。

なお、利用されているWebブラウザによって通知を有効にした場合の挙動が異なります。

詳しくは、[Web Push通知](#) を参照ください。

ダウンロード画面での送信者メールアドレスの非表示オプション（ベータ版）

ファイル送信時に、受信者がファイルを受信する「ダウンロード画面」上に送信者のメールアドレスを表示しないオプションが選択できるようになりました。ただし、このオプションは「受信者に送信する代わりにリンクを取得する」をチェックした場合のみ利用可能です。

詳しくは、[利用マニュアル](#) の「ファイルの送信」の項を参照ください。

なお、本機能は試験的に提供（ベータ版）しており、状況によっては将来、提供されなくなる可能性があります。ご了承ください。

メールが配信できなかった場合の通知

アップデートとともに機能提供したものではありませんが、2023年6月より、ファイルの送信時やゲストにパウチャーを送信時に宛先として誤ったメールアドレスを指定し、メールが配信できなかった場合などに、これまでも一部の条件で送信者に送信に失敗した旨の通知がされていましたが、より多くの場合に通知されるようになりました。

詳しくは、[メールが配信できなかった場合の通知](#) を参照ください。

不具合情報

前バージョンから引き続きご利用の場合は一旦ブラウザキャッシュをクリアしてください

前バージョンから引き続きご利用の場合は以前のキャッシュがブラウザに残っていると動作に支障をきたすことがあります。その場合はShiftキー+再読み込みでブラウザのキャッシュをクリアしてください。

キャッシュをクリアしていない場合、以下のような問題が確認されております。

- ダウンロード画面など、本来認証が必要ない画面のアクセス時に学認による認証（ログイン）を求められる